

分類	原理・原則	解説・例	*
はじめに	<p>・本資料は、(株)資産工学研究所の個別の「価値創造」に先立つ「価値前提」をまとめたものです。</p> <p><b>会社</b> : 何の会社なのか</p> <p><b>使命</b> : この世に存在する意義は何なのか</p> <p><b>事業領域</b> : どの領域で商品展開するのか(価値創造パターン)</p> <p><b>理念</b> : 事業推進するにあたって重視する価値観は何か</p> <p><b>コアコンピタンス</b> : 事業成功を裏付ける圧倒的な強みは何か</p> <p><b>行動指針</b> : 社員の思考・行動のスタイルや基準は何か</p> <p><b>ビジョン</b> : 将来何をしようとしているのか</p>		
会社	<p>お客様の知的資産を「見える化」し共有可能にすることによる成功や発展を支援する会社です</p>	<p>・企業・個人・社会の知的資産(知識・知恵)を、「ナレッジファシリテーション」による「見える化」により表出・整理し、価値ある「解決策」や「成功法則」に昇華させ、共有・活用による成功や発展を総合的にプロデュースする会社です。</p>	
使命	<p>ナレッジの共有・活用により企業や個人の成功を支援します</p>	<p>・「ナレッジを有効活用するスタイル」を広く提案し、企業・個人・社会の成功・発展・持続性を支援します。</p>	
	<p>ナレッジによる新たな付加価値をつけ経済活性化に貢献します</p>	<p>・本活動を推進することにより「新たな付加価値の創造」を実現し、経済・社会の活性化に貢献します。</p>	
事業領域	<p>企業・機関が対象です</p>	<p>・企業の様々なテーマに対して「見える化」による成功を支援する。                      現状の把握と本質課題の「見える化」による<b>意識・問題共有</b>                      今後のあるべき姿と本質的対策の「見える化」による<b>集団知結集</b>                      企業の「成功法則」の「見える化」による<b>業績向上</b>                      今後の商品や事業の推進方法の「見える化」による<b>発展・持続性</b>                      ワークスタイルの改善・改革による<b>業務改善</b>                      経営スタイルの改善・改革による<b>企業改革</b></p>	
	<p>個人が対象です</p>	<p>・個人の様々なテーマに対して「見える化」による成功を支援する。                      人生創造の法則の伝授と作成指導による<b>人生成功</b>                      キャリアパス設計支援と能力向上支援による<b>仕事力向上</b>                      関連コンテンツの提供による<b>修得・成長・成果向上</b></p>	
	<p>社会が対象です</p>	<p>・社会として共有し活用していくべき社会知の整理・体系化をする。                      社会の知的アーキテクチャの提供による<b>知的社会基盤の充実</b>                      共有すべきコンテンツの収集・提供による<b>社会知の蓄積・活用</b></p>	
理念	<p>お客様の価値向上や成功を、お客様視点でトータルに実現します</p>	<p>・お客様の困りごとに正面から取り組みの確かつ迅速に解決します。                      ・お客様およびその先のお客様の価値向上や成功を支援します。                      ・お客様視点のアプローチでトータルソリューションを実現します。</p>	
	<p>お客様の想像を超える付加価値商品を最高の品質で提供し続けます</p>	<p>・お客様の想像や要望を超越する高付加価値な商品を提供します。                      ・お客様と一緒に考え行動し、常によりよい商品に改善し続けます。                      ・時代を先取りした研究・開発に注力し時機を捉えて商品化します。</p>	
	<p>パートナーの価値を増大させ高度な事業展開環境を提供します</p>	<p>・パートナーが自分の能力や価値を増大させ、より高度な事業展開ができる協働環境を整備・提供します。                      ・共存共栄のフォーメーションを確立します</p>	
	<p>知的環境を整備することにより心地よい社会作りに貢献します</p>	<p>・社会から「知的なムダ」を排除し、誰もが自分らしく生きられ成功できる知的な環境を整備します。                      ・行政・団体・研究機関・企業・個人等の社会ネットワークを構築し、力を合わせて未来の社会を実現できる基盤づくりに貢献します。</p>	

(株)資産工学研究所の価値前提(2)

分類	原理・原則	解説・例	*
コアコンピタンス	坂本所長 本質思考を基盤にしています	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現象に左右されずに本質を見極めている。</li> <li>・本質(原理)で分析し、本質(原則)で行動するスタイルである。</li> </ul>	
	知識の幅が広いです	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業力、事業力、仕事力、人材力等テーマが何があっても対応できる。</li> <li>・超一流企業からベンチャーまでの現実を知り尽くしている。</li> <li>・書籍500冊のエッセンスを事業編、仕事編、人生編に抽出・整理し提供している。</li> </ul>	
	全ての技術がオリジナルです	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原理・原則アーキテクチャ(本質思考)</li> <li>・SKFS(ナレッジファシリテーション)</li> <li>・SKMS(ナレッジマネジメント)</li> <li>・SCMS(コンピテンシーマネジメント)</li> <li>・ソリューションアプローチ(顧客視点での問題解決)</li> <li>・考動法則(成功のV字工程法則)</li> <li>・ナレッジワークス(書籍のエッセンス)</li> </ul>	
	見える化された膨大なコンテンツがあります	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所長作成のコンテンツが5,000枚ある。</li> <li>・顧客ナレッジのコンテンツが90,000枚ある。</li> </ul>	
	ファシリテーションの第一人者です	<ul style="list-style-type: none"> <li>・暗黙知を次々に『見える化』し、ナレッジブックにまとめている。</li> <li>・世界トップクラスのファシリテーターである。</li> </ul>	
	スピード感に溢れています	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ジャストインタイム・オープンキッチン」のスタイルである。</li> <li>・相手の考えていること、問題・課題を的確かつ迅速に見抜いている。</li> <li>・目の前で問題や対策を迅速に整理している。</li> <li>・参加者全員の合意とコミットメントをとりつけている。</li> <li>・即座にアイデア・アドバイスを提示する。</li> </ul>	
	想像力・先見力があります	<ul style="list-style-type: none"> <li>・やったことがない仕事でも手順やコツがひらめく。</li> <li>・今後やるべき対応のイメージが具体的に湧き、『見える化』で提案できる。</li> </ul>	
(株)資産工学研究所	会社が信用・信頼されています	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大手一流企業からの信頼がある。</li> <li>・守秘義務を厳守し、一度もトラブルを起こしたことがない。</li> <li>・書籍エッセンスの著作権処理も正規のルートでやっている。</li> </ul>	
	スタッフが優れています	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専属パートナーとして経験豊富な経営コンサルタントや業務コンサルタントがいる。</li> <li>・分野別に提携パートナーを組織化しており、案件によってプロジェクト体制で対応する。</li> </ul>	
	幅広い業種の企業を指導した実績があります	<ul style="list-style-type: none"> <li>・140業種、160社の顧客を持っている。(増加中)</li> <li>・特に金融分野は全業態を網羅している。</li> </ul>	
	世界一のスピードでナレッジを表出できます	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1日とか2日でナレッジブックを完成させる。(前後4日で納品)</li> <li>・今まで思いつかなかった人材育成の手法を提供できる。</li> </ul>	
	アフタフォローが充実しています	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ナレッジの「見える化」をした後で、個人個人の成長・成果につながるまでフォローしている。</li> </ul>	
	企業の本質的理解が深いです	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業の構成要素と在るべき姿を、整理・一元化している。</li> <li>・多くの企業の強み、弱みの熟知度が深い。</li> <li>・異業種のベンチマーク研究により、オンリーワンの提案が出来る。</li> </ul>	
	相手に付加価値を与えられる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状の業務に資産工学研究所の手法を付け加えて、価値を高めることができる。</li> <li>・現在の仕事に新しいスタイルを加えることができる。</li> </ul>	
ナレッジクリニックを持っている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会社レベルの診断ができる。</li> <li>・問題、課題と対応策を即座に『見える化』できる。</li> <li>・ワンストップソリューションを提供できる。</li> </ul>		

株資産工学研究所の価値前提（3）

分類	原理・原則	解説・例	*
行動指針	プロフェッショナリズム （プロ意識）	仕事のプロとして誇りを持って行動する 自分が主体になって行動する あふれんばかりの情熱を持って行動する 最高の成果やスタイルを目指す 人のせいにしたり言い訳したりしないで最後までやり遂げる。	
	カスタマフォーカス （顧客志向）	お客様重視を会社も自分も明確にする お客様の利益と自社の利益を一致させる お客様の視点で対応する お客様の気づかないニーズを提案する お客様とパートナーになる	
	ソリューション （総合解決力）	相手の問題解決が自分の役割と認識する 問題を相手の立場で洗い出し整理する 解決策は相手の視点で検討し提案する 分析や解決の手法を駆使する	
	パフォーマンス （成果発揮力）	成果のイメージを明確に設定する 迅速かつスピード感を持って思考・行動する 時間を大切に有効利用する わき目もふらず集中して思考・行動する 逆境に直面してもあきらめない	
	リアリビリティ （信頼性）	顧客から信頼されるよう行動する パートナーから信頼されるようにする 人を裏切ったり人を陥れたりしない 組織や社会のルールを遵守する	
	プロフィットマインド （利益力）	日々の業務で常に収益を意識する 利益があがる仕組みやビジネスモデルを構築する 達成すべき数字をスケジュール化する 効率化のための手段を熟知し駆使する	
	イノベーション （創造革新力）	仕事を改善・改革していこうという意欲を持つ 経験のないテーマに果敢に挑戦する 革新する気持ちを持ち既成概念を打破する 創意工夫し新しいアイデアを生む	
	リーダーシップ （指導力）	理念やビジョンを示し行動基準を明確にする チームワークを重視する メンバを指導し成果を上げさせる メンバを育成し権限委譲する メンバを公平に納得感高く評価する	
	コミュニケーション （意思疎通力）	情報内容を適切に表現する 相手の伝達したいことをよく聞く プレゼンを効果的に行う 会議を効率的かつ効果的に運営する 報・連・相を効果的かつ効率的に行う	
	インフォメーション （情報力）	様々な情報源を確保し情報収集・整理を効率的にする 情報分析や加工により情報に付加価値を付ける 情報を仕事に活用し成果を上げる 情報を悪の手から守る	
	リレーションシップ （人間関係力）	顧客のキーマンを見つけて仲良する 相手の立場で物を考え、相手のために協力する 外部に知己が多く必要な時に活用する	
	セルフマネジメント （自己管理力）	人生や仕事の目的を明確にする 肉体的・精神的な健康の管理をする 向上心を持ち創意工夫する	